

平成22年度事業報告

平成22年度は新たに患者さんの食事の工夫を考えるケアフードの開発・普及に取り組んだ。通常の食事が食べにくい患者さんに対して流動食をフランス料理の手法を駆使して調理する方法を開発。試食会やアンケート調査、講演会などを開きながら学問的な評価につなげた。

また、3年目を迎えた「患者と家族のがん研究基金」事業では、最先端のがん医療研究を助成支援し、医師や患者6名が研究に取り組んだ。さらに、最近新たな患者同士の交流の場としてニーズが高い患者サロンの開設に向けた取り組みへの助成支援、小児がん患者のレクリエーションへの助成、患者向け図書の充実にも支援を行った。

研修医をはじめとする医療関係者が視野を広げることを目的とした「海外研修事業」では、医師、看護師、臨床検査技師ら6名が、アメリカミシガン州デトロイト市のプロビデンス病院などに訪れ、現地スタッフとの交流や医療現場の見学を通じて日本とは異なる制度や患者サービスについて学んだ。

1月には一般市民を対象とした医療情報を分かりやすく伝える勉強会「市民公開講座」を開き、女性に特有の乳がんと子宮頸がんをテーマに国内の著名な研究者や患者会代表、看護師らを講師に講演会やパネルディスカッションを実施した。千葉がんシンポジウムは、千葉県がんセンターを中心とする実行委員会と共催し、「難治性脳腫瘍への挑戦！グリオーマ治療のブレイクスルーをめざして」を題材に開いた。

当NPO法人の活動は、ホームページでリアルタイムに発信し、医療関係者や患者、ご家族、一般市民に最新の医療情報などを提供した。

主要事業

| | | |
|---|---|--|
| 1 | <p>がん患者等のQOLアップ支援 ケアフードの開発・普及 ケアフードの調査・研究</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・医療関係者による試食会（5月29日） ・千葉県がんセンターの特別企画セミナー ケアフード考案者・石原雅弘シェフによる講演会 と試食会（7月26日） ・千葉県がん患者大集合2010での300食の試 食会（9月5日） ・千葉県がんセンター患者サロンでの試食会 （10月28日） ・患者さんご家族と一緒に食事を楽しむクリスマ ス会（12月8日） |
| 2 | <p>がん医療等の高度医療の教育・啓発</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページによる情報発信 ・がん医療海外研修（米国デトロイト市のプロビデ ンス病院にて8月29日～9月5日） ・中国河北医大との交流（10月10日～13日） |
| 3 | <p>患者と家族のがん研究基金</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・先端がん医療研究への助成 ・小児がん患者への東京ディズニーランド課外支援 （11月25日） ・千葉県がんセンター内患者図書館「にとな文庫」 への助成 ・ちば県民予防財団への助成 「がん予防展」の共催（9月11日、12日） ・患者サロンへの助成支援 2件 |
| 4 | <p>市民公開講座等の開催</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・第三回市民公開講座の開催（1月16日） 「ストップ！女性のがん 早期発見がすべてです」 ・千葉県がん患者大集合2010への助成・共催 （主催・同実行委員会） |
| 5 | <p>千葉がんシンポジウム2010</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「難治性脳腫瘍への挑戦！グリオーマ治療のブレイ クスルーをめざして」への共催（主催・同実行委員 会）（1月15日） |
| 6 | <p>どこでもMYカルテ研究会</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・第一回研究会（7月29日） ・第二回研究会（9月30日） |

| | | |
|---|------------------------------|--|
| 7 | ピア・サポーターフォローアップ研修会（県からの委託事業） | <ul style="list-style-type: none"> ・一日目（3月6日） 県教育会館にて。受講者16名。ピアサポート事業の実績報告とピアサポーターマニュアルの作成について ・二日目（3月26日） 東日本大震災の影響で中止。 |
| 8 | 東日本大震災の被災地への医療支援 | 医療関係者が宮城県石巻市などに出向き、避難所の方の治療を手助けした。医療物資の輸送も実施。 |
| 9 | 後援事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度千葉県在宅がん緩和ケアフォーラム「がんでも、住み慣れた地域で安心して過ごせるように」（主催・千葉県、NPO法人千葉・在宅ケア市民ネットワークピュアなど）2月20日 |